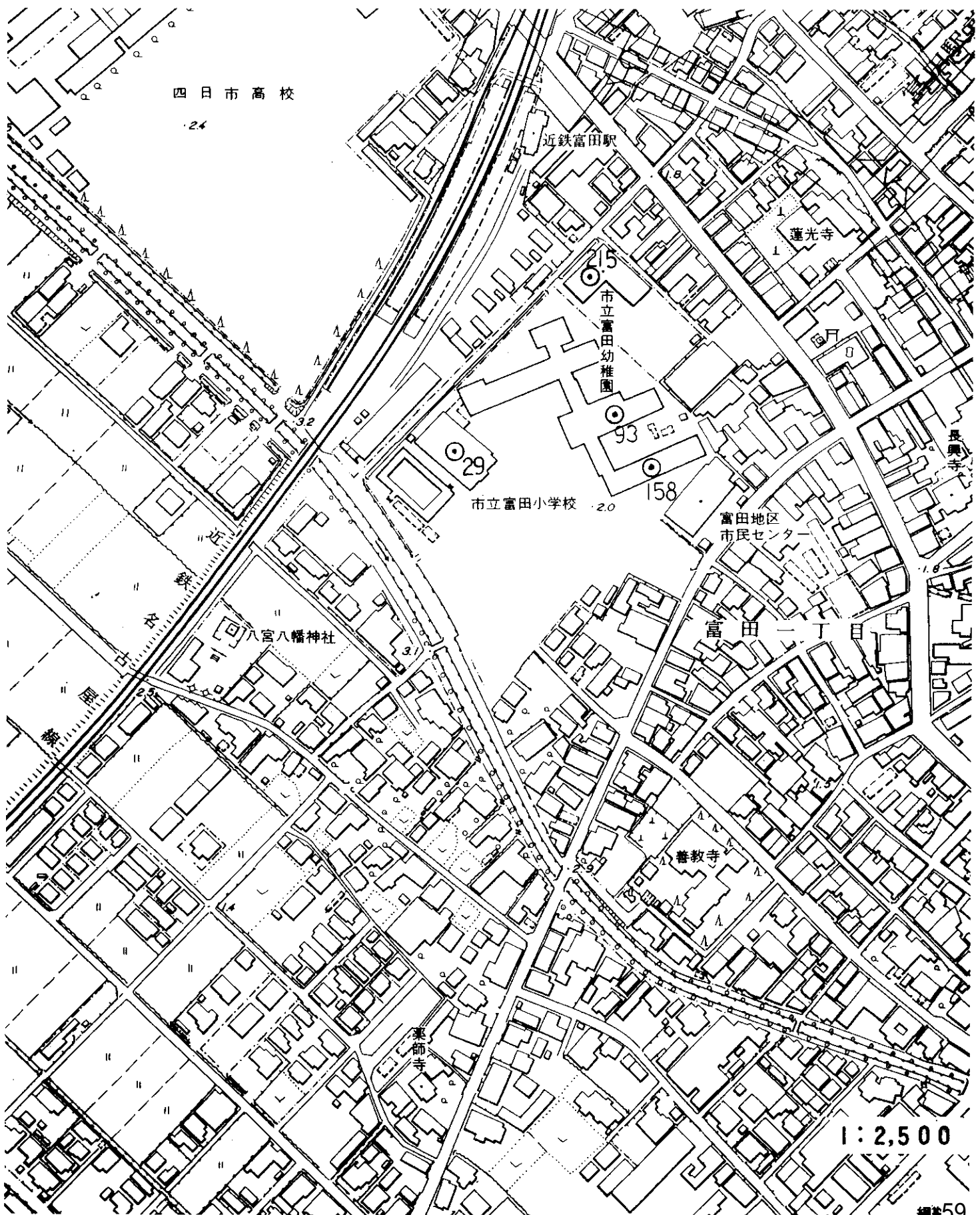
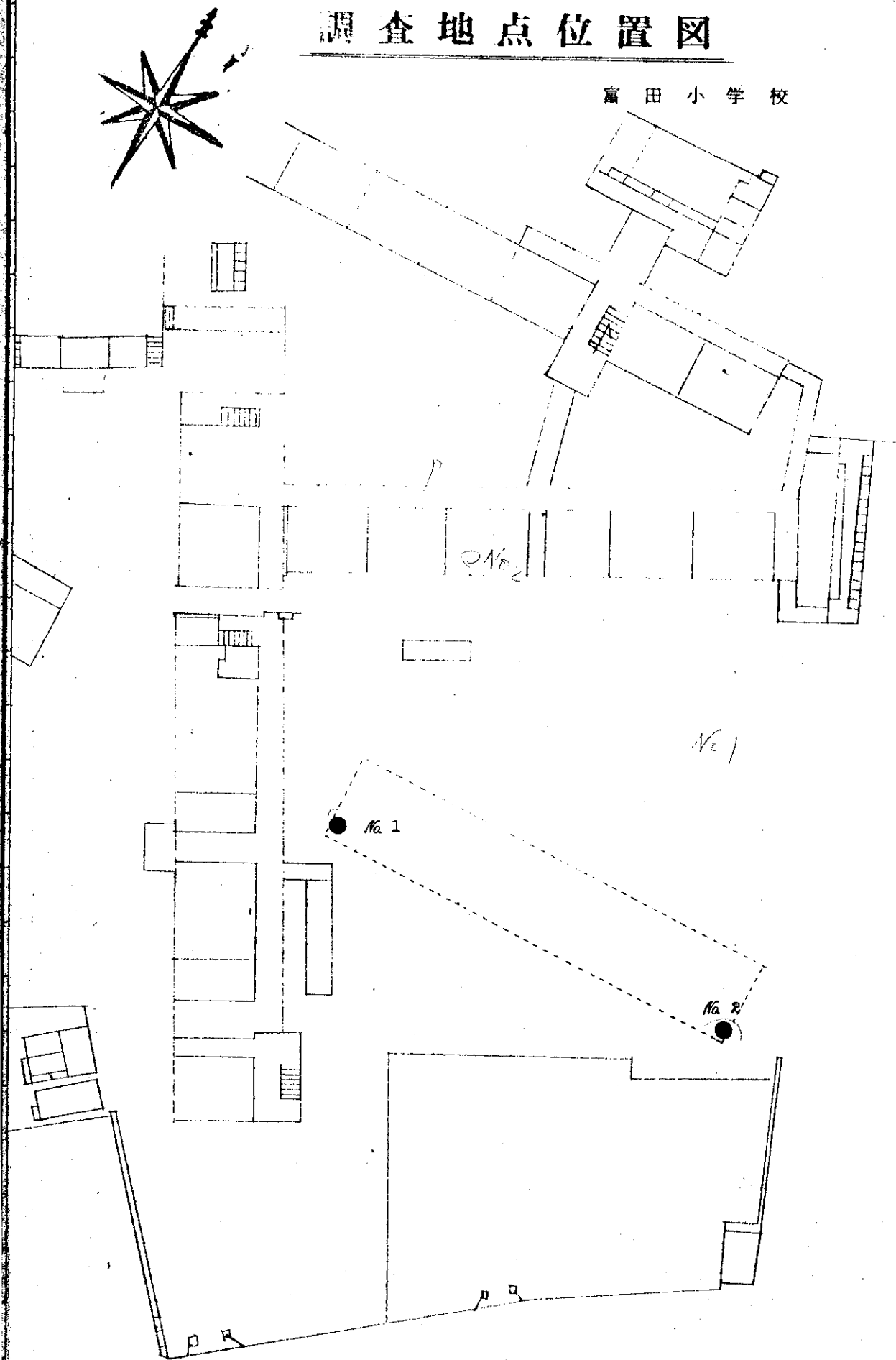


地質調査図<富田小学校>



調査地点位置図

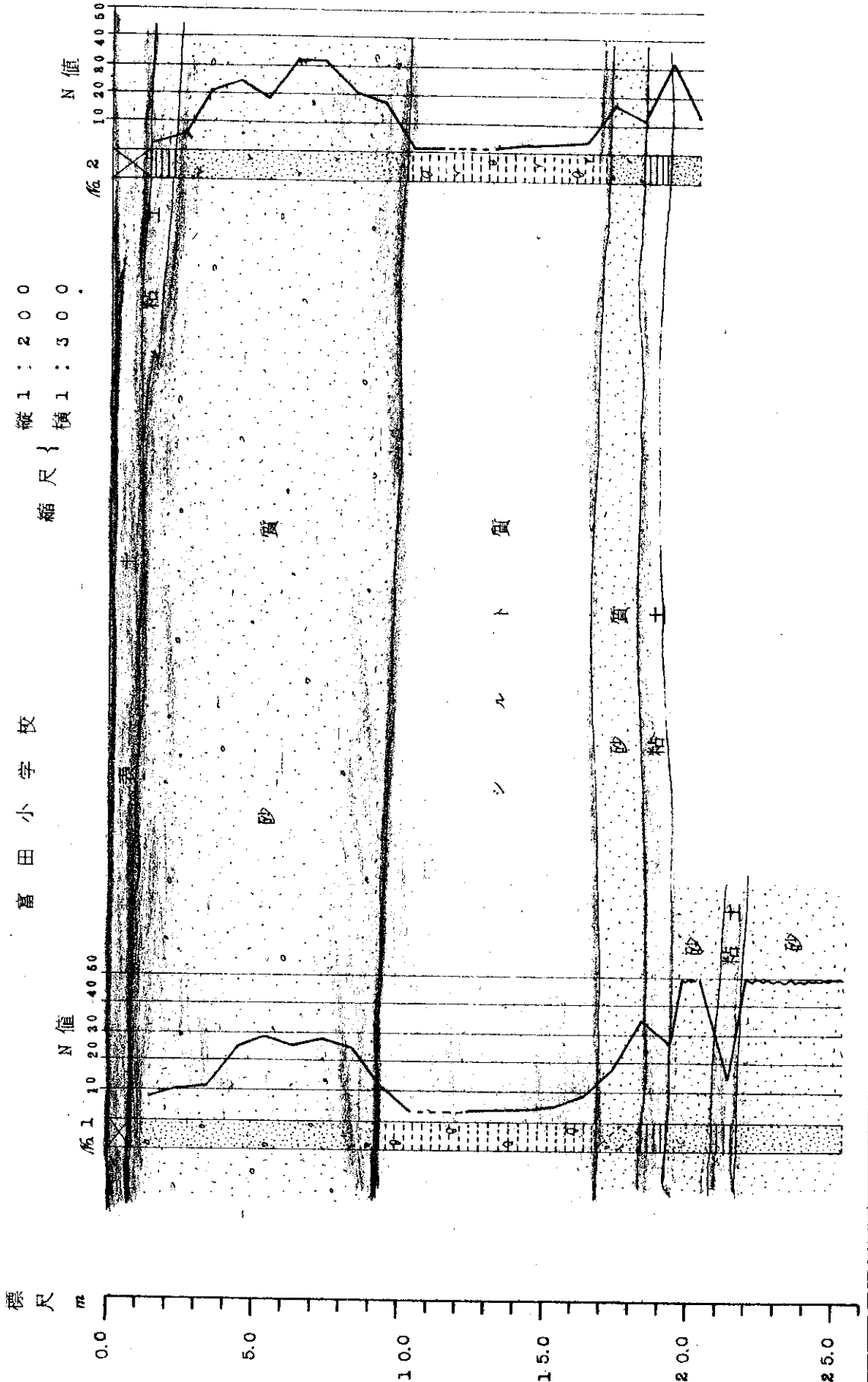
富田小学校



地層推定断面図

富田小学校

縦尺 : 200
縮尺 : 横尺 : 300



ボーリング記録表

158

ボーリング番号	No. 1		孔内水位	0.80 m	備考
調査名	富田小学校改築工事地質調査		発注者	四日市市役所	
所在地	三重県四日市				
調査年月日	昭和45年5月9日～昭和45年5月12日				
ボーリング工法	ロータリーシステム		試錐口径	85-85 mm	試錐深度
実施者	東邦鑿泉工業株式会社		責任者		

標準尺 (m)	標準高 (m)	標準深 (m)	標準厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	色調	土質名	観察記号	相対密度及びコンシステンシー	単位cm当りのN値		標準貫入試験、電気検層結果						
										N=10/10cm	N=10/30cm	N値	10'	20'	30'	40'	50'	
		0.80	0.80	1.15	⊗	黄灰	黄土	玉石コンクリート		中	2	3	8					
				1.45				石英粒多く混入す			4	4	11					
				2.15				所々若干の小礫点在する			3	5	12					
				2.45				若干透水する			8	8	25					
				3.15							9	10	29					
				3.45							7	9	26					
				4.15							10	9	28					
				4.45							9	7	25					
		0.05	7.25	7.45		暗青灰	粗砂				7	4	12					
				8.15							7	4	12					
				8.45							1	1	3					
		0.05	0.80	9.15		暗青灰	細砂	シルト分多く混入する。雲母片若干混る			1	1	3					
				9.45							1	1	3					
				10.15				貝殻片多く混入する			1	1	3					
				10.45				粘性大			1	1	3					
				11.15							2	1	4					
				11.45							2	1	4					
				12.15							2	1	4					
				12.45							2	1	4					
				13.15							2	1	4					
				13.45							2	1	4					
		16.85	7.50	14.15		暗緑灰	シルト				2	1	4					
				14.45							2	1	4					
				15.15							2	1	4					
				15.45							2	1	4					
				16.15							2	1	4					
				16.45							2	1	4					
				17.15							2	1	4					
				17.45							2	1	4					
		18.40	1.55	18.15		暗青灰	シルト混り粗砂	シルト分多く混入する。所々若干の小礫点在する		急	16	12	7	25				
				18.45							4	9	14	27				
		19.25	0.85	19.15		緑青灰	粘土	粗砂若干混る		急	20	22	2	50/22				
				19.45							5	5	5	15				
		20.80	1.55	20.15		乳黄灰	粗砂	シルト分若干混る 石英粒多く混る		非常急	22	20		50/20				
				20.45							25	25		50/20				
				21.15							22	25	1	50/21				
				21.45							22	27		50/20				
				22.15							22	27		50/20				
				22.45							22	27		50/20				
				23.15							22	27		50/20				
				23.45							22	27		50/20				
				24.15							22	27		50/20				
				24.45							22	27		50/20				
		25.55	3.70	25.15		黄灰	粗砂	シルト分若干混入する。石英粒多く混る。 25.6-25.80 附近シルト挟む		非常急	22	27		50/20				
				25.45							22	27		50/20				
				25.85							22	27		50/20				

ボーリング記録表

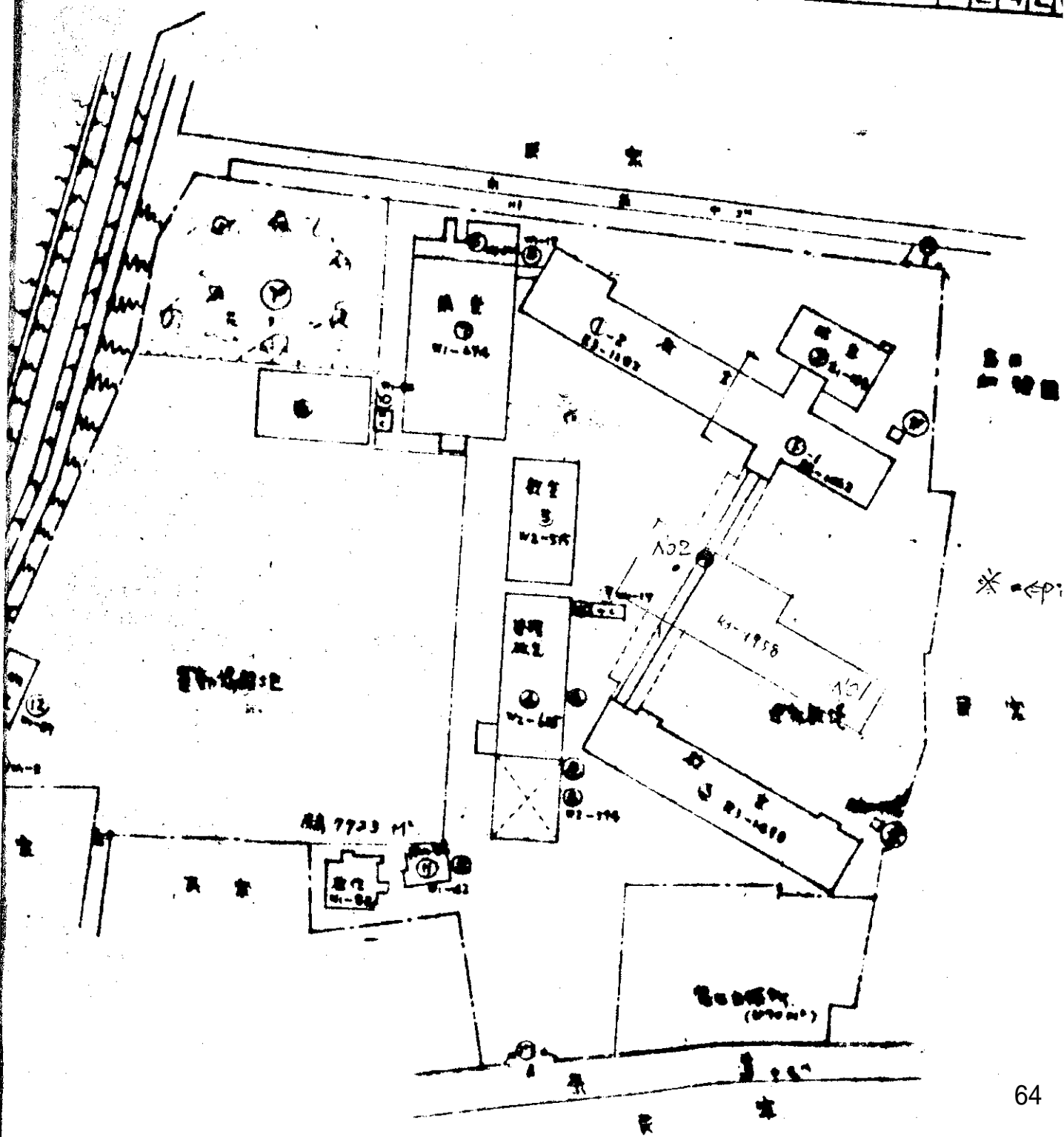
158

ボーリング番号	No. 2	孔内水位	GL-1.80 m	備考
調査名	四日市市立富田小学校地質調査	発註者	四日市市役所建築課	
所在地	三重県四日市*富田1丁目			
調査年月日	昭和45年5月12日~昭和45年5月15日			
標高	m 基準名称 東京港中等潮位との差			
ボーリング工法	ロータリーシステム	試錐口径	φ50~φ55	試錐深度
実施者名	東邦鑿泉工業株式会社	責任者	長野 四郎	

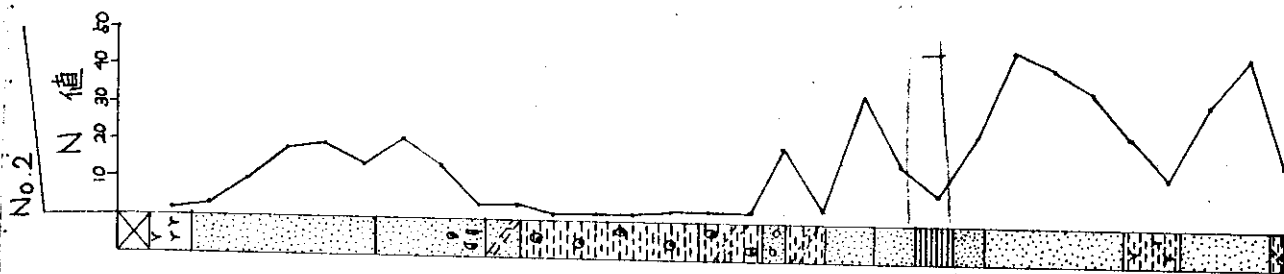
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	色調	土質名	観察記事	相対密度及びコンシステンシー	標準貫入試験、電気検層結果							
										単位cm当りのN値 N = 回/10cm			N値				
										10	20	30	N値				
										10	20	30	40	50			
5		1.20	1.20	1.15	X	黄灰	(埋土) 表土	礫、貝殻等多く混入する	柔らかい	1	1	1	3				
		2.75	0.25	2.15		茶褐	粘土	鱗母片多く混入する。	中	1	2	3	4				
				2.45				シルト分若干混入する。腐植物若干混る	中	4	7	9	22				
				3.15				石英粒多く混入する。若干の小礫点在する。		10	7	8	25				
				3.45						6	6	7	19				
				4.15						12	10	11	33				
		7.10	4.88	7.15			暗青灰	粗砂		10	11	11	22				
	10				7.45				シルト分若干混る	位	9	6	6		21		
					8.15				鱗母片多く混る		4	5	9		18		
					8.45					1	1	1	2				
				8.75					1	1	1	2					
		10.20	2.10	10.15			青灰	細砂		1	1	1	2				
15					10.45				貝殻片多く混入する。上部砂分多い	非常	1	1	1	2			
					11.15				腐植物若干混入する粘性大		1	1	1	2			
					11.45					1	1	1	2				
					11.75					1	1	1	2				
					12.05					1	1	1	2				
				12.35					1	1	1	2					
				12.65					1	1	1	2					
				12.95					1	1	1	2					
				13.25					1	1	1	2					
				13.55					1	1	1	2					
	17.25	7.05	17.15			暗緑灰	シルト		不攪乱試料	1	1	1	2				
20				17.45				貝殻片多く混る	中	2	2	2	6				
				18.15				若干シルト分混る		7	8	8	12				
				18.45					甲	2	14	16	32				
				18.75					中	4	4	6	13				
		20.45	0.90	20.45			乳黄灰	粗砂	シルト分若干混入する。石英粒多く混入する								

調査地点位置図

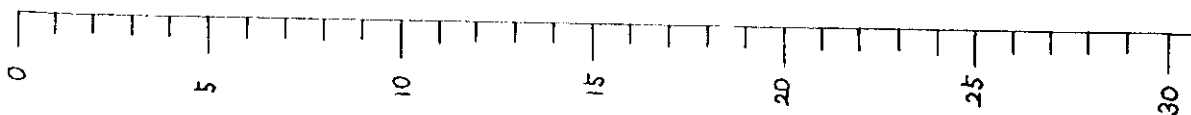
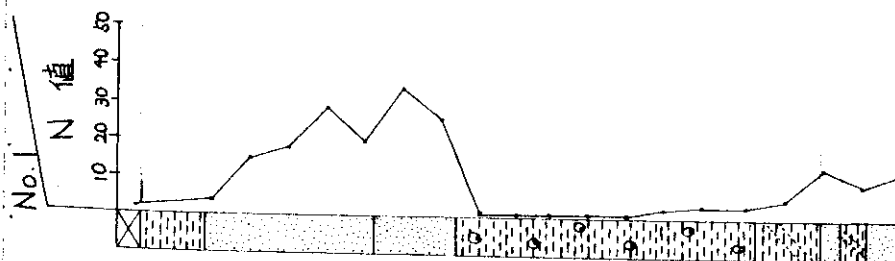
施設の種類	種別	学校名	番
	小学校	小学校	242



B 富田小学校



柱状図対比図



ボーリング記録表

93

ボーリング番号	No. 1号孔		孔内水位	GL-2.0 m	備考
調査名	四日市市立深田小学校地質調査		発註者	四日市市役所建築課	
所在地	四日市々富田地内				
調査年月日	昭和48年4月28日 ~ 5月1日				
標高	基準名称		東京港中等潮位との差		
ボーリング工法	ロータリシステム	試錐口径	66 mm	試錐深度	20.00 m
実施者名	東邦鑿泉工業株式会社		責任者	島原安弘	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	色調	土質名	観察記事	相対密度及びコンシステンシー	標準貫入試験、電気検層結果							
										単位cm当りのN値 N = 回 / 10cm			N値				
										10	20	30					
5	0.60	0.60	0.60	1.15	暗黄灰	表	上	コンクリート片混入 (卵石)	非常ゆるい	1/18	1/16	2/34					
				1.49				2.15									
	2.35	1.75	2.15	暗灰	シルト	腐植物混入する	1	1	2	4							
			2.15			3.15	5	4	6	15							
	6.70	4.35	3.15	乳灰	粗砂	西より若干の小礫混入する	6	5	7	13							
			3.45			4.15	9	9	11	29							
	10	8.90	2.20	4.15	暗黄灰	粗砂	腐葉片若干混入 含水量多い	中位	7	6	7	20					
				4.45			5.15		11	11	12	34					
		16.75	7.85	5.15	緑青灰	シルト	シルト分若干混入 腐葉片若干混入 雑砂多く混入する	弱い	7	9	10	26					
				5.45			6.15		1/34	1/34							
18.40		1.65	6.15	青灰	砂質シルト	貝殻片多く混入する	硬い	1/33	1/33								
			6.45			7.15		1/39	1/39								
18.90		0.50	7.15	青灰	粗砂	透水する	ゆるい	1/39	1/39								
			7.45			8.15		1/38	1/38								
19.60		0.70	8.15	緑灰	砂質シルト	臭気強い	硬い	1/38	1/38								
			8.45			9.15		1/13	1/18	2/37							
20.45	0.70	9.15	淡灰	粗砂	所々砂ポケット状に挟む	中位	1/12	1/12	1/12	3/36							
		9.45			10.15		1/12	1/12	2	4/34							
20.45	0.70	10.15	淡灰	粗砂	粗砂若干混入する	硬い	1	1	2/12	1/32							
		10.45			11.15		2	2	2	6							
20.45	0.70	11.15	淡灰	粗砂	腐葉片多く混入する	硬い	3	4	7	14							
		11.45			12.15		3	4	3	10							
20.45	0.70	12.15	淡灰	粗砂	シルト分多く混入する	中位	4	3	5	13							
		12.45			13.15												

ボーリング記録表

ボーリング番号	掘り号	孔	管内水位	11.10	備考
調査名	四日市市高田小学校校地調査	発注者			
所在地					
調査年月日	昭和28年5月4日				
標高	基準名称	大 溝 形 別	東京地下水位上の高さ		
ボーリング工法		試験口径	5.65	試験深度	30.45
実施者名	東邦鑿泉工業株式会社		責任者		

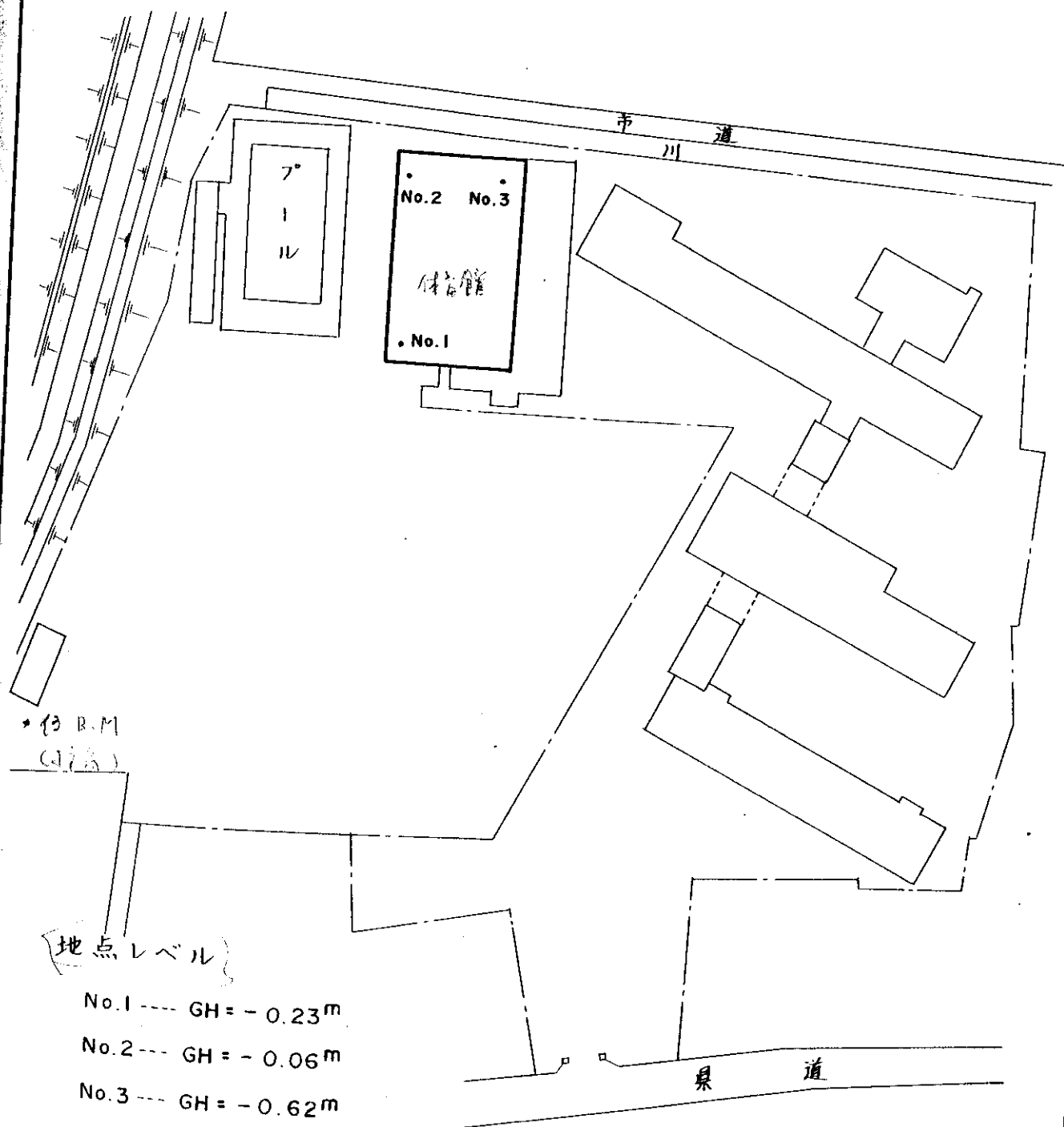
標高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	試験採取位置 (m)	土 質 記 号	土 色 調	土 質 名	観 察 記 事	相 対 密 度 及 び 液 性 指 数	単位cm当り			標準貫入試験、電気探測結果				
									φN値	N=4/10cm		N値				
									10	20	30					

0	0.90	0.90	0.00	Y	暗赤	粘土	ガレキ 粗砂混入											
	2.00	1.10	1.10	Y	暗赤	ソリ土	粘土、有機物混入 砂分混入											
5							含水率多く含む 石灰混入 細砂混入											
	4.80	4.80	4.80		暗灰	粗砂	シルト分少量混入											
							含水率多く含む 石灰混入 質母片混入 下層部 小片貝殻片混入											
10	9.60	2.85	10.15		暗青灰	中砂	中砂~細砂混入 含水率多く含む											
	10.60	0.95	10.25		暗青灰	シルト混り												
							貝殻片多く混入 粘性土混入 臭気有り											
15	15.20	4.60	15.80		暗灰	シルト												
							粗砂混入 粒子大きい 貝殻片混入											
	16.90	1.70	16.20		暗灰	砂混りシルト												
	17.75	0.85	16.35		暗灰	硬質シルト												
	18.50	0.75	16.50		暗灰	砂混りシルト												
20	19.80	1.30	17.80		乳青灰	粗砂	含水率多く含む 石灰混入											
	20.95	1.15	18.95		黄緑灰	粗中砂	中砂混り硬質混入 質母片混入 粘土分混入											
							細砂混入 石灰混入 臭気有り											
	22.75	1.80	20.95		茶色 青灰	粘土 細砂	細砂混入 石灰混入 臭気有り											
25							小塊に包み大きくは 石灰混入 シルト分少量混入 有り砂混りシルト混入 粗砂ゴケント状に 混入											
	26.25	3.60	26.85		乳灰	粗砂												
							シルト混入 粗砂混入 石灰混入											
	27.80	1.45	28.25		暗赤	シルト												
							含水率多く含む 石灰混入 臭気有り 質母片少量混入											
30	30.75	2.35	33.10		暗青灰	粗砂												
	32.95	2.20	35.30		暗赤	砂混りシルト	粗砂混入											

調査地点位置図

(富田小学校)

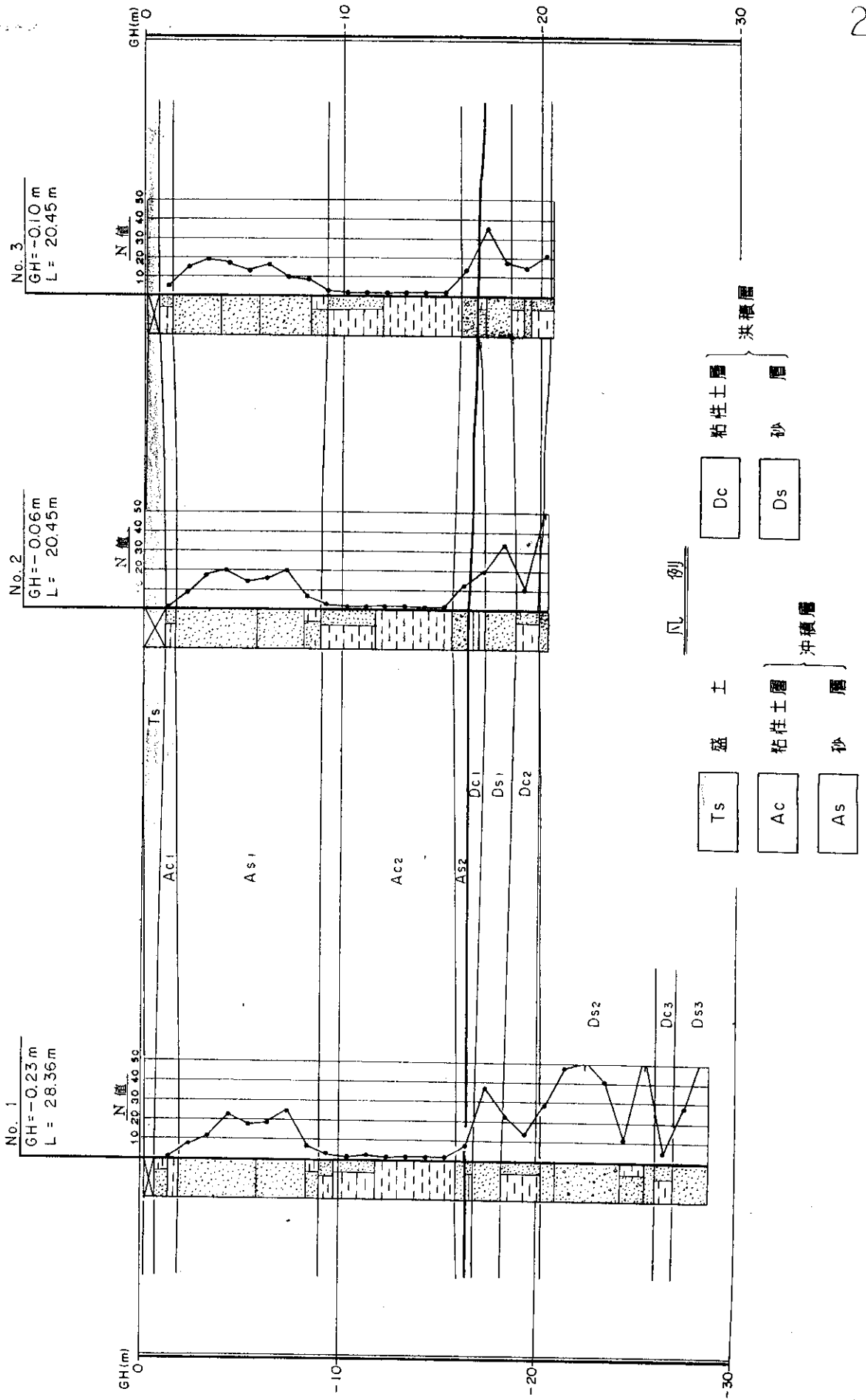
縮尺 1/1000



地質推定断面図

縮尺 1/200

(葛田小学校)



調査地 三重県四日市市内

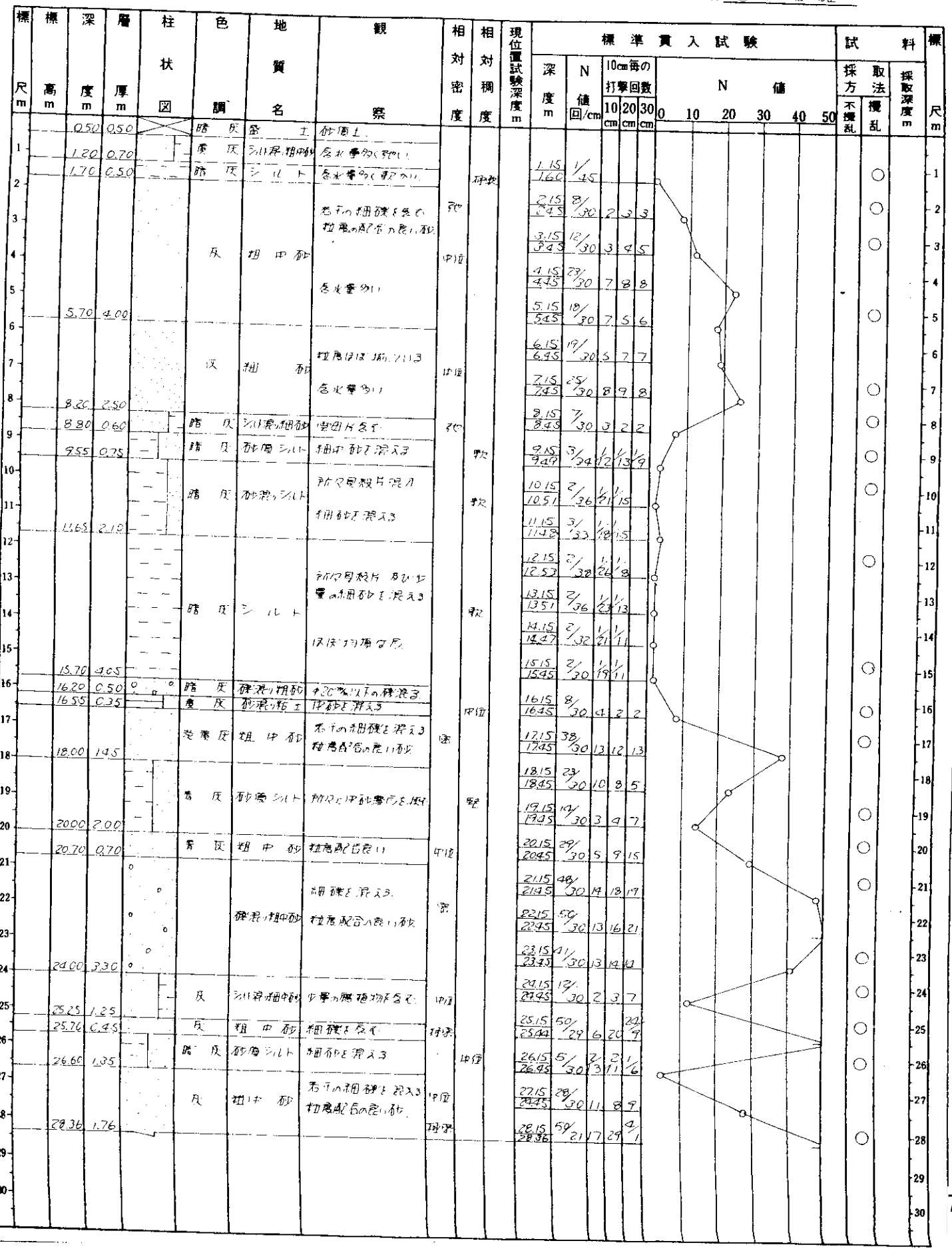
調査年月日 昭和59年4月27日-59年5月2日

標高 GH-0.23 M

孔内水位 GL-0.70 M

技術者 山本 博雄

(A3)



富田小学校地質調査

地質柱状図 (NO. 2)

調査地 三重県四日市市内

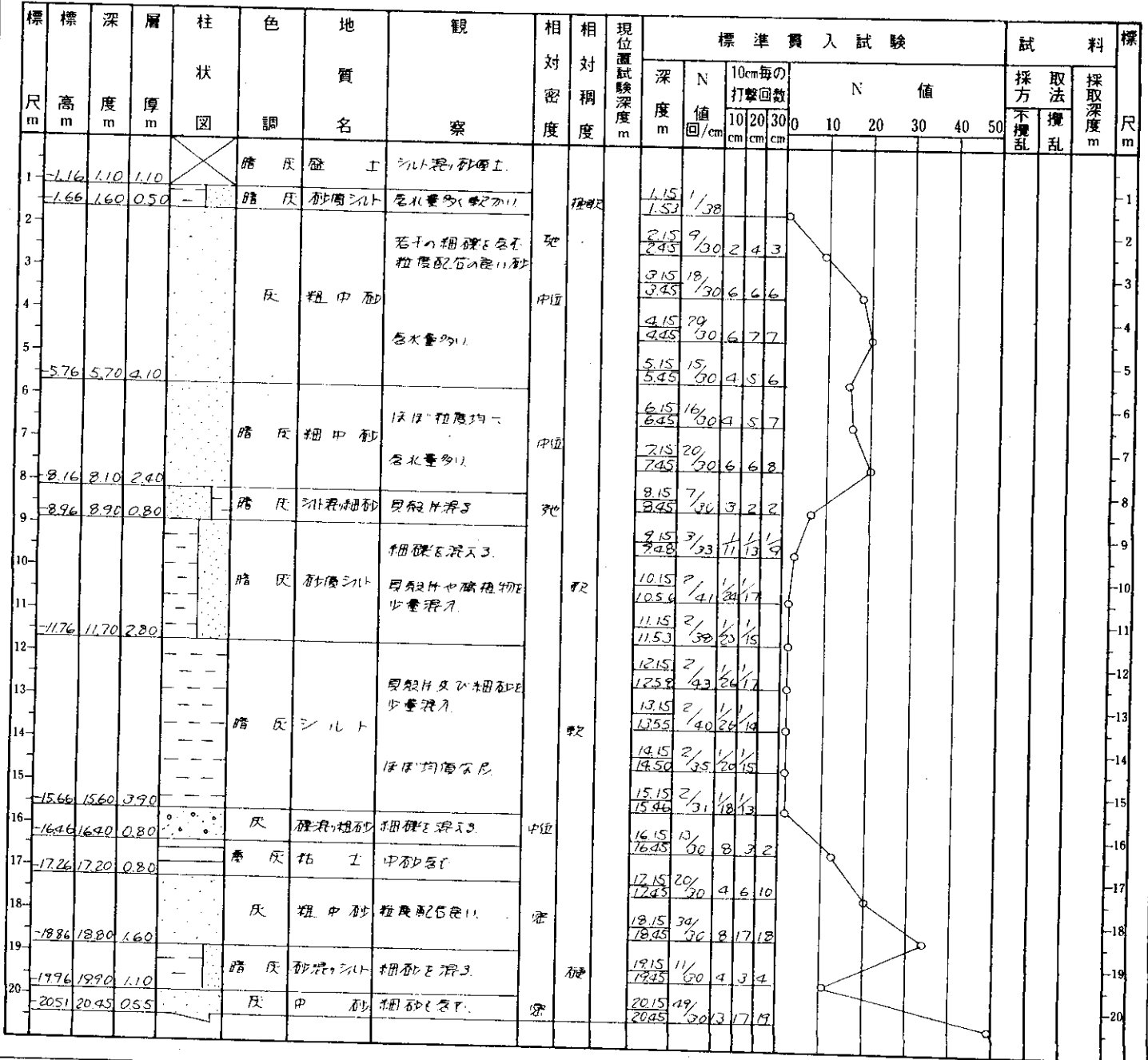
調査年月日 昭和52年5月3日~54年5月4日

標高 GH-0.06 M

孔内水位 GL-0.50 M

技術者 山本哲雄

(44)



富田小学校地質調査

地質柱状図 (NO. 3)

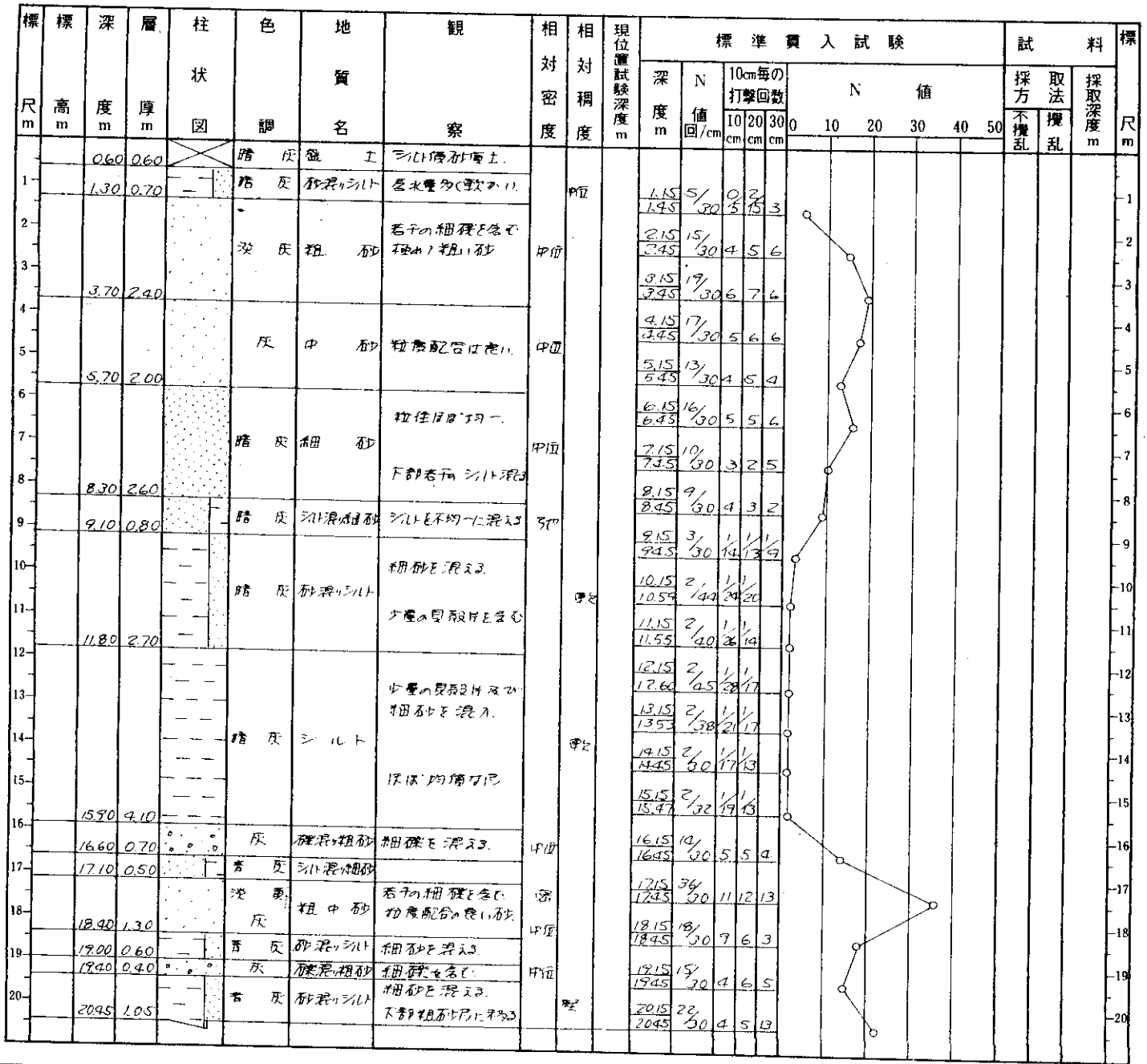
調査地 三重県四日市市内

調査年月日 昭和54年5月2日~54年5月2日

標高 GH-0.10 M

孔内水位 GL-0.90 M

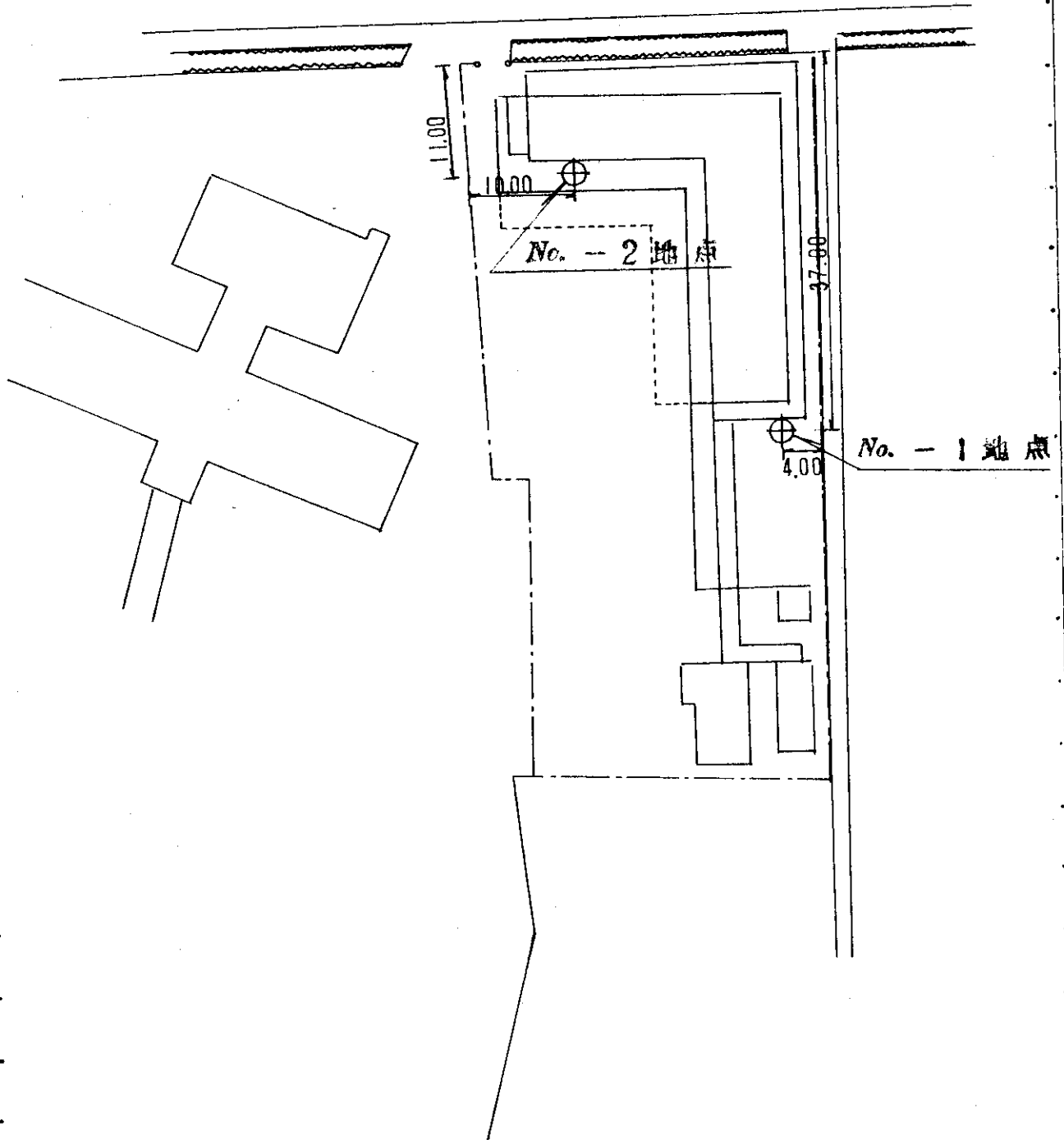
技術者 山本哲雄



調査地点位置図

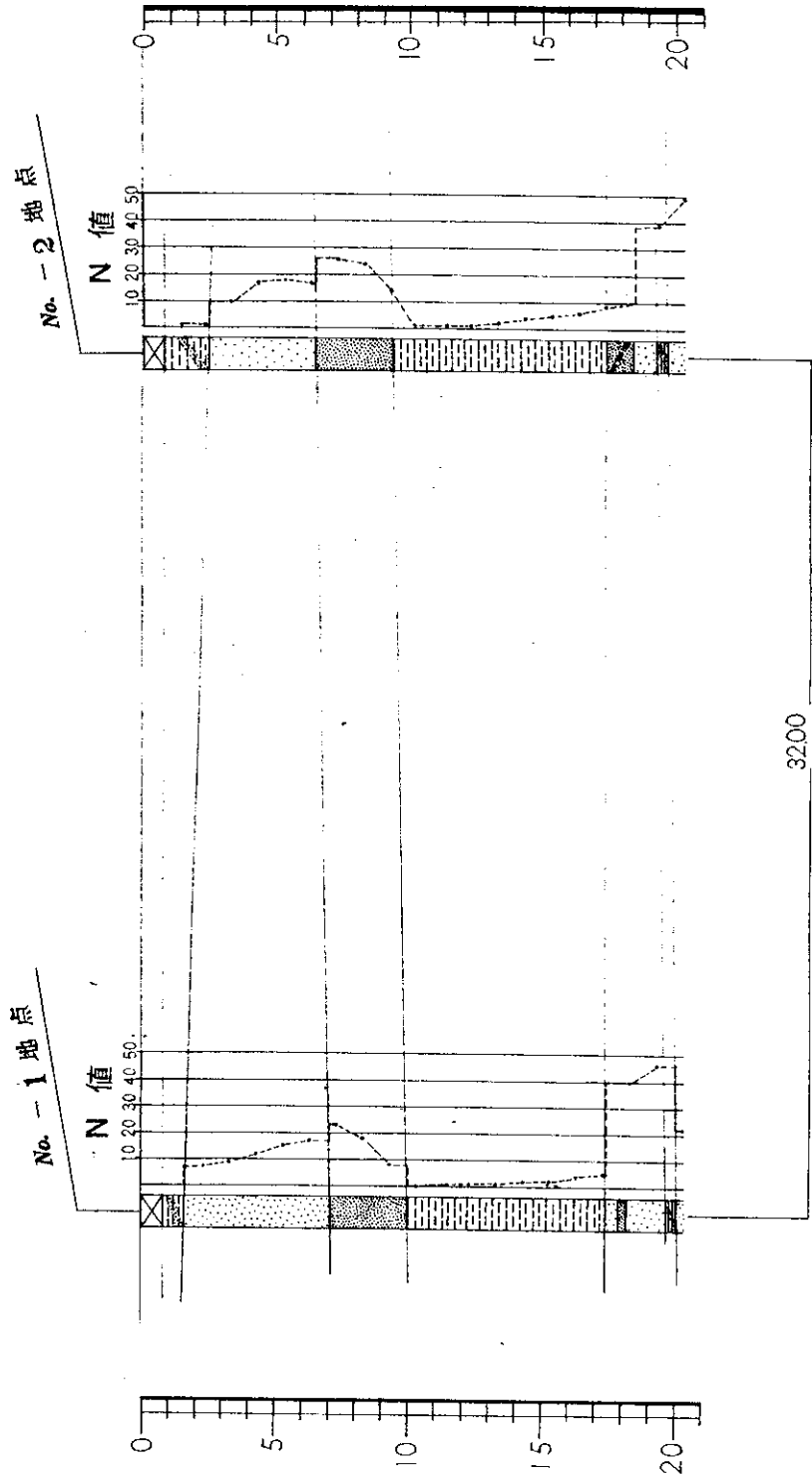
富田幼稚園

S = 1:600



縮尺 1:200
富田幼稚園

地層推定断面図



ボーリング記録表

ボーリング番号	No. 1	孔内水位	GL-1.10 m	
調査名	高田幼稚園地質調査			
調査場所		試験口径	66 mm	
調査期間	昭和52年4月24日～昭和52年4月26日		調査深度	20 m
標高	m 基準	責任者		
実施者	東邦地水株式会社		担当者	伊藤元二

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	現場観察記録				標準貫入試験					試料採取		
				土質記号	土質名	色調	記事	深度 (m)	10 cm 毎の打撃回数			N 値	試料番号	深度 (m)	採取方法
									10 cm	20 cm	30 cm				
1		0.80	0.80	表土	暗灰	小礫、廃棄物を含む砂が中心的	1.00	モンクン	自然	0/16					
2		1.60	0.80	砂混りシルト	暗泥	有機物混る 含水多い	1.46 2.00	2	2	3	7				
3					暗地灰	小礫を含む 含水多く崩れやすい	2.50 3.00	2	3	4	9				
4						3.90mより暗灰で中砂が多くなる	3.30 4.00	4	4	4	12				
5							4.30 5.00	4	5	6	15				
6							5.30 6.00	4	6	7	17				
7		7.10	5.50	粗中砂	暗灰		6.30 7.00	7	8	8	23				
8						粒度分布は悪い 細砂均等に部分的にシルトを含む	7.30 8.00	5	6	7	18				
9							8.30 9.00	2	3	3	8				
10		10.00	2.90	細砂	暗灰		9.30 10.00	モンクン	自然	0/32					
11						上部(60cm) 下部(30cm)は細砂を含む	10.32 11.00	1	1	1	3	1/4			
12						貝殻、腐植物混入	11.44 12.00	1	1	1	3	1/6	1/3		
13						全体にシルト均等	12.37 13.00	1	1	1	3	1/2	1/4	1/3	
14							13.37 14.00	1	1	1	3	1/6	1/5	2/6	
15							14.36 15.00	1	1	1	3	1/6	1/6	2/3	
16							15.32 16.00	1	1	1	3	1/8	2/4	1/10	1/3
17		17.40	7.40	シルト	暗灰		16.32 17.00	1	1	1	3	1/8	2/13	2/10	5/31
18		17.90	0.50	粗砂	灰地	小礫を含む	17.31 18.00	9	13	18	40				
19		18.20	0.30	細砂	暗灰	細砂均一	18.30 19.00								
20		19.70	1.50	粗砂	炭茶灰	小礫を含む 礫径φ10%迄 少々シルトを含む	19.30 20.00	1	1	1	3	11	15	20	46
21		20.00	0.30	砂混り粘土	暗地	砂を含む	20.00 20.30	5	10	7	22				
22		20.30	0.30	粘土	炭茶灰	少々シルトを含む									
23															
24															
25															
26															

備考

試料採取記号

● デニソンサンブラー

● シンウォールサンブラー ⊕ フォイルサンブラー

○ 貫入試験用サンブラー △

119-2903

ボーリング記録表

ボーリング番号	No. 2	孔内水位	GL-1.60 m	
調査名	富田幼稚園地質調査			
調査場所		試験口径	66 mm	
調査期間	昭和52年4月27日～昭和52年4月30日		調査深度	20 m
標高	m 基準	責任者		
実施者	東邦地水株式会社		担当者	伊藤元二

標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	現場観察記録				標準貫入試験					試料採取				
				土質記号	土質名	色調	記 事	深 度 (m)	10 cm 毎の 打撃回数			N 値	試料番号	深 度 (m)	採取方法		
									10 cm	20 cm	30 cm						
1		0.80	0.80	X	表 土	暗 灰 茶 灰	下部はロームを含む腐植物多い	1.00	モンカ 1/28								
2		2.50	1.70	X	砂混りシルト	暗 灰	腐植物多い 含水大	1.12 2.00	1/32								
3				X			粒径(φ10%)迄を含む	2.32 3.00	3	3	4	10					
4				X			下部につれ中砂を多く含む	3.30 4.00	5	5	7	17					
5				X			含水多く崩れやすい	4.30 5.00	5	6	7	18					
6		6.50	4.00	X	粗 砂	淡 灰		5.30 6.00	5	5	7	17					
7				X			細砂均等	6.30 7.00	6	9	11	26					
8				X			下部はシルトを部分的に(10~15cm)行多く含む塊がある	7.30 8.00	6	8	10	24					
9		9.40	2.90	X	細 砂	暗 灰		8.30 9.00	5	2	7	14					
10				X			下部は粘性強く少々粗砂を含んでいる	9.30 10.00	モンカ 1/21			1/21					
11				X			貝殻、腐植物を含む	10.42 11.00	1/27			1/16					
12				X				11.43 12.00	1/44			1/17					
13				X				12.31 13.00	1/16	1/16	1/13	2/37					
14				X				13.37 14.00	1	1	2/44	1/34					
15				X				14.34 15.00	1/8	2/11	2/13	5/32					
16				X				15.32 16.00	2	2	2/11	6/31					
17		17.40	8.00	X	シルト	淡 灰		16.31 17.00	2	3	4	9					
18		18.40	1.00	X	シルト混細砂	淡 灰	部分的にシルトを含むが全体的には細砂中心	17.30 18.00	2	3	4	10					
19		19.30	0.90	X	粗 砂	淡 灰	小礫点在(10%)迄硬い	18.30 19.00	10	14	15	39					
20		19.70	0.40	X	砂混り粘土	暗 灰	有機物を含む	19.30 20.00									
20		20.30	0.60	X	粗 砂	淡 灰	粗砂中心に小礫点を含む	20.00 20.30	13	16	20	49					
21				X													
22				X													
23				X													
24				X													
25				X													
26				X													

備考

試料採取記号

● デニソンサンプラー

● シンウォールサンプラー ⊕ フォイルサンプラー

○ 貫入試験用サンプラー △

149-2903